

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	C	令和7年3月24日	
横断的な課題	諏訪湖創生ビジョンの推進						
地域重点政策	諏訪湖創生ビジョンの推進					諏訪地域振興局	
実施機関	諏訪農業農村支援センター			担当課	所属	農業振興係	
事業名	諏訪湖創生ビジョン課題解決推進事業				電話	0266-57-2913(内線2363)	
					E-mail	suwa-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	諏訪湖創生ビジョンの課題解決(漁業の振興)に向けた方策の検討					
	現状と課題	諏訪湖創生ビジョン推進会議では、「漁業の振興」が課題の一つとしてあげられている。「漁業の振興」については、関係する機関・団体において様々な考え方があることから、諏訪湖創生ビジョンの推進にあたり、施策の推進において意見調整や合意形成が必要となっている。					
	内容 (変更後の内容)	課題の一つである「生態系保全」のうち、漁業振興について対応するため、令和5年度にワーキンググループ「諏訪湖における持続可能な漁業振興を検討する会」を設置した。 今年度も下記のとおりワーキンググループを開催し、他県の取組みなどを参考に実施可能な対応策の検討と情報共有を図る。 ワーキンググループの開催 ・諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員をメンバーとし、学識経験者(1名)を参画 ・令和7年1月9日 諏訪合同庁舎で開催					
	事業期間	R6. 11 ~ R7. 3					
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	ワーキンググループの開催	外部識者への謝金、旅費		29,210	講師謝金・旅費		
	合 計		29,210				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	次年度以降における具体的な取組案の提案		1件	2件	● 達成		
					○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員に外部識者(県内水面漁場管理委員会長)を交えた23名でWGを開催した。WGでは、諏訪湖漁協、諏訪湖環境研究センター、県水産試験場などで実施している漁業振興策を共有した上で、漁業振興上の課題を整理した。 水草の繁茂、外来魚、魚食性鳥類による被害など、課題が多く出されたが、特に魚食性鳥類による被害は、漁業だけでなく観光面(釣り客)でも重要な課題であることが認識された。 このような状況を踏まえ、参加者からは、魚食性鳥類対策として、銃器による捕獲、罟の設置といった意見が出されたが、様々な規制がある中で、実現に向けては関係者を巻き込んだ話し合いが必要となった。						
今後の方向性	魚食性鳥類の対策に重点をおいて、関係機関・団体を交えて意見交換を行う。						